



東海中だより

平成22年9月24日
品川区立東海中学校
TEL 3471-6951
FAX 3471-6370
校長 細越 政道

心を耕す体験活動

校長 細越 政道

この9月、7・8年生の移動教室がそれぞれ実施されました。7年生は、八ヶ岳方面で縄文土器づくりと入笠山登山を体験、8年生は飯田地方で、農家留学と伝統文化・地場産業を体験してきました。おかげさまで、生徒一人一人が有意義な時間を過ごすことができました。(詳細は右ページをご覧ください。)

さて、10年以上前に引率した修学旅行のことでありますが、妙に記憶に残っているフレーズがあります。それは、京都金閣寺で生徒が思わず口にした「ワー、写真と同じだ!」という言葉です。事前学習で見た金閣寺の写真と本物の金閣寺が同じだということです。このときは、皆で「あたりまえじゃないか!」と思わず笑ってしまいましたが、よく考えると笑えない話です。

現代の子どもたちは、「写真と同じ」「テレビで見たのと同じ」などと無意識のうち映像イメージを尺度として現実を見るものが多くなっています。いわゆる思考の逆立ち現象です。

本来子どもというものは、さまざまな体験を通して、自己抑制力、判断力、創造力など、実生活に即した生きる力をつけていくものです。ところが、近年急激に間接的な体験が肥大化し、人間形成にも影響を及ぼしてきています。

この背景にあるものとして、誰もが思い浮かべるのは、情報化社会の急激な進展です。インターネットが普及し、大抵のことが直接体験しなくとも、イメージ的に分かってしまうようになってきました。しかし、バーチャルリアリティとは言っても、やはりイメージは虚像であり、決して本物に勝つことはできません。また、都市化が急速に進んだこともその要因と考えられます。子どもは自然の中で遊ぶことにより、多くを体験して、生命の尊さを知り、情操を養い、心身の健康を増進させていきます。昔はいたるところにあった自然のままの空き地が、すっかり姿を消してしまい、異年齢で遊ぶことも少なくなりました。

このような現状がある以上、なんとかして子どもたちに直接的な体験や啓発的な体験を数多くさせてあげなくてはなりません。その機会と場を広く求めていくことが今日の学校の役割であると私は考えます。

また、学校は、単発的・イベント的・物見遊山の活動で終わらせないよう、ねらいと位置づけを明確にするとともに、体験とその後の教育活動をどのように結びつけていくか、常にクリアな見通しをもっていないといけないと思えます。

昔聞いたことわざに「聞いたことは忘れ、見たことは感動し、やったことは力なり」というものがありました。東海中は、この先人の教えを常に頭の片隅に置きながら、子どもたちの心を耕す体験活動をめざしてまいります。

<7年生、八ヶ岳移動教室に行ってきました!!>

9月9日(木)から11日(土)まで、中学生になって初めての宿泊行事である7年生の八ヶ岳移動教室が実施されました。前日までの台風の接近により、現地での天候が心配でしたが、一部の行事に影響はあったものの、7年生全員の気持ちに天に伝わったのか、天候にも恵まれ、一人の不参加者もなく大成功のうちに終了しました。

今年度は、縄文土器作りや入笠山登山、飯ごう炊さんなど、自然の素晴らしさに触れる機会にも多く恵まれ、団体行動のルールをよく守り、7年生らしく元気に行動していただきました。また、保護者の方々に事前に書いていただいた子どもに対する想いを綴った手紙「灯火の便り」を渡すという親子の心の絆を深める取組には、心から涙する生徒の姿が見受けられるなど、充実した移動教室となりました。



<8年生、飯田移動教室に行ってきました!!>

9月15日(水)から17日(金)まで、8年生は、7年生で身に付けた集団生活のルールを基に、長野県飯田市においてグループに分かれて農家でホームステイを行いました。生徒が分宿した農家では、自然の美しさに触れながら、農家の皆さんの優しい眼差しに支えられ、農業の楽しさや喜びについて体験を通して学習しました。また、東京に帰って来たら、お世話になった農家の皆様にお礼の手紙を書くなどの交流が続いています。

最終日は、水引や紙すきなどを体験することによって、伝統文化の素晴らしさを感じ取りました。生徒の感想文には、「農家の人たちはとても親切にしてくださいました。家族のように感じた」「都会ではできない貴重な体験をした」など、落雷注意報で残念ながらもフティングの体験が中止になってしまったものの、驚きと発見の続いた楽しい移動教室になったようです。



<部活動報告!!>

- バスケット部 (女子) 山本杯研修大会準優勝
(男子) 山本杯研修大会3位
- 吹奏楽部 東京都中学校吹奏楽部コンクール金賞
NHK全国学校音楽コンクール奨励賞